

所属常任委員会報告

京田辺市議会は、3つの常任委員会があり、行政の広範、複雑化、専門化にともない、議案等を合理的かつ能率的に調査、審査します。

総務常任委員会



総務常任委員会では以下の所管事務について調査しています。

選挙投票率の向上について

先般4月に行われた京田辺市長選挙及び市議会議員選挙においても、市議会議員選挙に立候補者が定数を大きく超える立候補者がいたにも関わらず投票率は約53%と6割にも届かなかった。まちのこれからの未来を決める「選挙」に市民が積極的に参加できるような施策について調査を行っています。

性の多様性に対応した社会について

性の多様性とは、女性か男性かの二者択一として捉えるのではなく、性別を規定したり、異性愛のみが正しいかのような見方をせず「多様なセクシュアリティのあり方を認め合う」という考え方です。今後のまちづくりにとっても課題の1つとなる所管事務として調査を進めています。

防災・減災について

昨今では予測できないほどの大きな台風や大雨など自然災害が各地で猛威をふるっており、甚大な被害が出ているのが現状です。本市においても、いつ大きな災害が発生しても不思議ではありません。本市が整備を計画している防災広場についてや、自助・共助・公助の様々な観点から今後の防災減災について調査を進めています。

文教福祉常任委員会



9月議会では注目すべき議案が審査されました

昨年10月から実施の幼児教育・保育料の無償化に関する関係条例3件は、当常任委員会に付託され審議しました。自民一新会としては生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や負担の軽減を図る少子化対策の観点から、重要な取り組みであり賛成しました。なお、今後においても待機児童対策として既存施設の整備や幼保連携型認定こども園の整備が重要であると認識しています。

以下の3件について所管事務調査しています

- ▶スポーツ環境の整備について
健幸をキーワードに、生涯スポーツやウォーキングなどを通じて高齢者を始め誰もが積極的に参加できるスポーツ環境づくりの調査検討。
- ▶不登校及び引きこもり問題について
本市の実態を把握する中で、多くの自治体やNPOなどが進める支援内容を調査し、よりよい支援プログラムを調査検討。
- ▶学校、幼稚園、保育所等の施設整備について
年少人口の将来動向を把握し各施設の適正配置を検討すると共に、長寿命化対策や防災機能の強化、施設利用の快適化などの調査検討。

建設経済常任委員会



農業振興についての取り組み

本市には、玉露やえび芋、ナスなど多くの農作物が栽培されています。その反面、農業就労者の高齢化や担い手不足による荒廃地の増加が問題となっています。本委員会では、都市化が進む本市において、大都市近郊農業や第6次産業のあり方、新規若手就農者の皆さんの支援、販路の開拓などさまざまな角度から手助け出来るよう調査を行っています。

交通安全対策についての取り組み

全国では、高齢者の自動車事故や子供達の列に車が突っ込むといったニュースが連日報道されています。都市化が進み、幹線道路と幅員の狭い旧道が交錯するなど危険箇所が多く点在します。また、駅前にも駐車場の車が多く有り、歩行者にも危険な箇所があります。交通事故撲滅と子供達の通学の安全確保を最重要課題として取り組んでいます。

その他の報告

平成31年4月1日に施行された「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」に基づく森林環境譲与税を受けるための基金を設立し、森林整備等の事業を計画的に行うことを目的とする条例を制定。対象は私有人工林で、市内に総面積140.38haが点在しています。利用目的は自由度が高く、その方法は今後調査し検討していく方針で、注意深く見守り、提言して参ります。

会派及び常任委員会等の活動記録

会派管外行政視察研修報告

萩市 地域おこし協力隊について

平成27年9月より設置された、地域外の人材を地域社会の新たな担い手として観光交流事業や、農山村地域での定住・定着を促す「萩市地域おこし協力隊」の取り組みや今後の展望について調査しました。



▶8月19日(月)～21日(水)
〈山口県〉萩市・美祢市・岩国市

美祢市 観光振興・観光交流センターについて

「秋吉台」と「秋芳洞」を中心とした観光産業が主力となっている美祢市の取り組みやPR方法とその効果、今後の展望について調査しました。観光資源の少ない京田辺市にも参考になる視察でした。



岩国市 防災について

平成30年に発生した西日本豪雨時の土砂災害の状況と、その時の行政としての対応、また、その後の防災減災に向けた取り組みについて研修・調査しました。



総務常任委員会

東京都中野区視察 中野区では平成30年8月より同性パートナーシップ制度が導入され、すでに宣誓書を交付されたカップルは39組(11月1日時点)。入院時に病院から家族として対応され、うれしかったとの事例もあります。

東京都福生市視察 福生市防災食育センターは、平常時は学校給食を提供、災害時には避難所として機能する他、応急給食も提供でき、また災害対策の拠点としても機能します。



文教福祉常任委員会

不登校及び引きこもり問題について
ほっこりスペースあい(宇治市木幡)に訪問・相談・居場所事業について学習する。

スポーツ環境の整備について
多摩市役所(多摩市くらしと文化部)「多摩市健幸都市宣言」の取組みについて学習する。

不登校対策について
世田谷区教育委員会事務局「世田谷区アクションプラン」について学習する。
以上視察研修を11月に行いました。

建設経済常任委員会

11月13日
若手農業就労者6名との懇談会を実施。現状の課題や問題点をお聞きし、話し合いを行いました。

11月25日
常任委員が各自に交通危険箇所を抽出し、市内13箇所の現地視察を実施しました。

2月3日、4日
東京都練馬区、東京都町田市を視察します。練馬区では都市近郊農業について、町田市では交通安全について調査・研修を行います。